



テクノロジーの責任ある利用に関するガイドライン

(ハワイ州教育局が所有およびリースしている生徒用デジタル機器、ネットワーク、インターネットサービスについて)

1) はじめに

ハワイ州教育局(HIDOE)は、生徒の学力向上の達成を支援するツールとして、テクノロジーの利用を積極的に支持しており、各教育プログラムにおいて、HIDOE が所有またはリースしているデジタル機器、ネットワーク、インターネットサービスを、責任ある利用に関するガイドラインの範囲内で利用することを奨励しています。

親および保護者(以下、総称して「親」)は、生徒とともに本ガイドラインを確認したのち、テクノロジーの責任ある利用に関する同意書(「TRUF」)に署名し、本ガイドラインおよび TRUF の配布後 30 日以内、または学校の提示する期日までに提出する必要があります。TRUF への署名によって、HIDOE が所有またはリースしているデジタル機器、ネットワーク、インターネットサービスに関連するすべての規則、規定およびガイドラインを理解し、それらに従うことに同意したことになります。また当該規則、規定およびガイドラインは、HIDOE により必要に応じて変更または追加されることがあります。これらのガイドラインの最新版は、[こちら](#)で入手できます。

2) テクノロジーの利用は、生徒にとっての責任であると同時に学習の機会です

HIDOE が所有またはリースしているデジタル機器、ネットワーク、インターネットサービスを利用することは、特権であって、権利ではありません。生徒にインターネットおよびデジタル機器の責任ある適切な利用について教える責務は、親、教師、および学校の全者が負っています。そして、HIDOE が所有またはリースしているデジタル機器、ネットワーク、インターネットサービスが、利用ガイドラインに沿って使用されていることを確実にすることは、生徒と親の責任です。

3) 生徒の安全に対する監視

HIDOE のインターネットおよびネットワークにアクセスする機器とアカウントは、HIDOE の所有物です。HIDOE は、生徒が HIDOE 専用の機器、ネットワーク、インターネットなどを利用して行った内容をすべて監視し、また監視する権利を留保します。生徒は、電子メールや保存ファイルを含め、HIDOE 所有のデジタル機器、ネットワークおよびインターネットサービスを利用する上で、プライバシーを期待すべきではありません。デジタル機器、ネットワーク、インターネットサービスの利用に関して違法行為が疑われる場合、HIDOE は独自の判断で、また生徒あるいは親の同意を得る必要なく、適切な法執行機関に報告します。HIDOE は、ネットワークの整合性の維持、HIDOE のデジタル機器の修理、これらのガイドライン違反の調査、ならびにデジタル機器の責任ある利用環境を確保する目的で、生徒のファイルや記録を確認したり削除する権利を留保します。

4) 違反に対する処罰

生徒によって、これらのガイドラインのいずれの部分に対しても違反行為があった場合は、ハワイ州管理規定(HAR)、タイトル 8、チャプター 19「生徒による乱用・違法行為、懲罰、学校の搜索と押収、犯罪の届け出、警察による事情聴取と逮捕、および破壊行為に対する賠償」を含みますがこれらに限定されないすべての法律および管理規定が適用されます。これらの規定はこちらのリンク(<http://bit.ly/HARChapter19>)で閲覧できます。または、学校でコピーを入手できます。

HIDOE は生徒によるいかなる禁止行為に対しても、適切な懲罰処分を決定するものとします。また、HIDOE は予告なしで HIDOE の方針に反する行為に関わったアカウントを凍結または削除する権利を留保します。また HIDOE は、スパミング、悪意の

あるまたは疑わしい行為の原因となった機器の接続を、その機器のクレンジングまたは修正が行われるまで、予告なしに停止する権利を留保します。

5) オンライン教育サービス

生徒には、Google の教育アプリや Microsoft Office 365、Blackboard などのオンライン教育サービスを介した宿題が与えられることがあります。これらのサイトへのアクセス状況は、生徒に安全かつ保護された学習環境を提供するために、HIDOE により監視されます。親の同意書を受領した後、HIDOE は、生徒が特定のサイトやサービスを利用できるよう、生徒のメールアドレス、ログイン認証(ユーザー名やパスワードなど)および／または、オンラインプロフィールを作成することがありますが、これらのアドレス、認証情報、プロフィールは、学校の宿題の目的にのみ使用されます。学校が使用するオンライン教育サービスの一覧は、学校のホームページに掲載されます。または、要請に応じて学校から提供されます。

6) HIDOE が所有またはリースしているデジタル機器の一般的使用および取り扱いに関するガイドライン

- A) 生徒は、学校関連の活動目的にのみ、HIDOE が提供するデジタル機器を使用します。
- B) 生徒は、教師が許可した電子機器のみを教室内で使用できます。
- C) 割り当てられた HIDOE のデジタル機器は、その機器の使用を許可された生徒のみが使用できます。割り当てられた生徒は、他の生徒にその機器を使用させてはなりません。
- D) HIDOE または州および製造者の識別タグに手を加えたり、取り外してはなりません。生徒に割り当てられた機器(例えば、機器本体、充電機、コード、充電器などですが、これらに限定されません)に、ステッカーをつけたり、インクで文字を書いたりしてはならず、その他いかなる飾りも付けてはなりません。
- E) 生徒は、デジタル機器およびインストールしたソフトウェアおよびアプリに使用する自分のユーザー名とパスワードについて、そのプライバシーと安全性の保護に努めます。ユーザー名とパスワードは、親以外の人物(親友を含む)に教えるべきではありません。
 - i) ユーザー名やパスワードを忘れてしまった場合は、教師に知らせ、支援を受けてください。
 - ii) ユーザー名やパスワードがロックされたり、不注意により他者に知られた場合には、教師に知らせ、支援を受けてください。場合によっては、教師は技術サポートを要請する必要があります。
- F) HIDOE の機器、インターネットサービス、および／またはネットワーク上で生徒が行った行為に課されるすべての未承認の請求(クレジットカード請求、長距離電話料金、機材や回線費用、または著作権違反などを含む違法使用が含まれますが、これらに限定されません)について、HIDOE は一切の責任を負いません。
- G) 機器の損傷／紛失、ウイルス、その他の問題の報告
 - i) 生徒と親は、割り当てられた機器の適切な取り扱いおよび使用に対して、また常時、機器の場所を把握することについて、個人的な責任を負います。機器に損傷や故障などを含む何らかの不具合があった場合は、生徒は直ちに、修理のために学校の担当者に提出する責任があります。学校の備品(機器本体、充電機、コード、充電器などを含みますが、これらに限定されません)の紛失、破壊、破損または損傷に対して責任を負うことが明白となった生徒の親は、HAR のタイトル 8、チャプター 57「本、機器、備品の損傷および紛失、および未払い金に対する損害賠償」に従い、その備品を弁償する必要があります。チャプター 57 は、こちらのリンク(<http://bit.ly/HAR8Chapter57>)で閲覧できます。または学校にコピーを要請してください。買い替えや修理費は、破損の程度によって異なります。
 - ii) 生徒に貸し出した機器が紛失または盗難にあった場合、その生徒は紛失または盗難に気づいてから 24 時間以内に警察調書を取得し、その後直ちに調書の内容を学校に提出し、その後の調査に協力する責任があります。
 - iii) 生徒は、何らかの HIDOE のコンピュータセキュリティの脆弱性／侵害、および、不正使用または本ガイドラインの違反の疑いの事象に気づいた場合、それを適切な権限者(教師、校長、または副校長)へ通知することが求められています。
 - iv) 生徒と親は、このテクノロジー使用に関するすべての懸念事項を、監督する教師または学校の事務職員に伝えるものとします。

7) HIDEO インターネットとネットワークサービスの適切かつ倫理的使用のガイドライン

- A) 生徒は、HIDEO のインターネットおよびネットワークサービスを、学業目的にのみ使用することができます。HIDEO は、学業目的でないと思われる特定の資料への生徒によるアクセスを制限することがあります。生徒が、学校や遠隔コンピュータあるいは HIDEO ネットワークのセキュリティ対策を回避することは禁止されています。
- B) その他のサービスに障害を与えるほど、システムおよびネットワークリソースの妨げとなる方法で HIDEO ネットワークシステムを使用することは禁止されています。
- C) 生徒のコンピュータの利用状況について情報を求める教師およびその他の学校の担当者に対し、生徒は常に協力しなければなりません。
- D) 生徒の個人情報の保護
 - i) 個人のユーザーアカウントは指導目的または学業目的であっても使用されません。生徒は、インターネット、ネットワーク、ソーシャルメディア、およびオンライン/クラウドサービス(Google の教育アプリと Edmodo を含みますが、これらに限定されません)のすべてに対して、学校の目的または学業用の別のアカウントを使用し、ユーザー名とパスワードのプライバシーやセキュリティを保護するものとします。
 - ii) HIDEO が割り当てたユーザーアカウントが 3 か月以上使用されない(ログインやファイルをアップロードした形跡がない)場合、セキュリティ上のリスクを回避し、貴重なシステムスペースを節約するために、それらのアカウントは削除されます。
 - iii) 生徒は、自分のフルネーム、住所、電話番号、または他者の個人情報を、担当教師の許可なくインターネット上で開示しないものとします。生徒は、親の許可なくインターネット上で連絡を取った相手に会ってはなりません。
 - iv) 生徒は自分のアカウントに関して責任を負います。生徒は、システムおよびネットワークが提供する保護機能を適切に使用し、他者が自分のコンピュータリソースへアクセスしないよう、予防措置を取る必要があります。各ユーザーは、各自のパスワードを保護する責任があります。
 - v) 生徒は、担当教師、他の HIDEO 管理者、またはシステム管理者の適切な許可なく、別のユーザーのアカウントやパスワードを使用してはなりません。
 - vi) HIDEO が所有またはリースしているデジタル機器、ネットワーク、インターネットの使用、あるいは、あらゆる情報、ファイル、またはソフトウェアの正確性、的確性、完全性、信頼性についての保証は、明示的にも黙示的にも一切保証しません。HIDEO は、過失、ユーザーの誤りや省略、あるいはその他の欠陥により生じたかどうかを問わず、前述の設備のいずれかに対する損害(データの損失、伝送の失敗、サービスの中断を含みます)に対して責任を負いません。インターネットから得た情報は、ユーザー個人の責任で使用してください。
 - vii) 生徒は、ユーザーアカウントやパスワードが危険にさらされたと思う場合は、直ちに教師や学校の管理者に知らせる必要があります。

8) インターネットまたは HIDEO デジタル機器の不正使用について

- A) わいせつとハラスメント
 - i) 生徒はインターネットを、違法、不倫理、またわいせつな目的に使用しないものとします。生徒は、不適切な情報やメッセージや、何らかの形で不快にさせる情報やメッセージを目にした際には、担当教師に知らせなければなりません。HIDEO のネットワークを使用して、ポルノ、不適切な文字・文章、画像ファイル、またはネットワークに障害を与える可能性のあるファイル(マルウェア、ワーム、ウイルスを含むファイルなど)を掲載、送信、または取得することは禁止されています。
 - ii) 生徒は未承諾、商業目的、不快、わいせつ、中傷的、侮辱的または脅迫的なメッセージを送信することにより(電子メール、ソーシャルネットワーク上の投稿、および直接送信するメッセージなどが含まれるがこれらに限定されません)、他のユーザーに嫌がらせを行ったり、別の人物やグループを中傷するハラスメント(ネットいじめ)を行う目的であらゆる形態の電子メディアを使用しないものとします。生徒は、ハラスメントと定義されうると感じたすべての行為について、直ちに教師または学校の管理者に報告しなければなりません。

iii) 電子通信を介して、現地法、州法、連邦法または国際法または規制に違反する方法で、違法な情報を送信または受信することは禁止されています。

B) 著作権法と盗作

i) 生徒は、著作権やライセンスで保護された、許可されていない資料を盗作またはダウンロードしないものとします。HIDOE は、著作権法の侵害にかかわる資料について、一切の責任および賠償義務を負いません。ユーザーは、使用するすべての資料に関して、すべての必要な許可またはライセンスを得るとともに、掲載する内容について責任を負います。

ii) 生徒は、著作権またはライセンスで保護された、許可されていない資料を、複製したり配布しないものとします。

C) 学業目的以外の資料のダウンロード、アクセス、またはコピー

i) 生徒は、ソフトウェア、アプリ、映画、ゲームなどを、当該デジタル機器にダウンロードあるいはインストールしたり、システムの設定を変更したりしないものとします。

ii) 生徒は、許可されていない個人的な使用目的のために、システム設定ファイルをコピーしたり、またはそれらを他者／ユーザーへ提供してはなりません。

D) 商業的および政治的ビジネス

i) 生徒は、「営利目的」または商業的な資料にアクセスするために、またはそれらの資料を配布するために、インターネットを使用しないものとします。個人的な利益を生み出す活動は、一切 HIDOE コンピュータおよびネットワーク資源を使用して行ってはなりません。

ii) HIDOE ネットワークおよびコンピュータ資源は、政治口癖活動や HIDOE の事業に関連のない外部の利益のために使用してはなりません。

E) 機器とネットワークのセキュリティ

i) 生徒は、HIDOE が所有またはリースしているデジタル機器、HIDOE サーバ、または他のユーザーのアカウントをハッキングする試みを行ったり、それ以外の方法でセキュリティを侵害してはなりません。

ii) 生徒は、システムのセキュリティの脆弱性を曝す、および／またはシステムのセキュリティを回避するセキュリティプログラムまたはユーティリティを、ダウンロード、インストール、または実行してはなりません。生徒は、HIDOE が所有またはリースしている機器内の監視ソフトウェアの回避やアンインストールを試みないものとします。例えば生徒は、いずれかの HIDOE コンピュータシステムでパスワードクラックのプログラムを実行したり、システムセキュリティを回避するルートキットをインストールしてはなりません。

F) 違法目的での HIDOE ネットワークまたは HIDOE デジタル機器の使用は、一切禁止されています。